

KYOSHO GS11R エンジン

KYOSHO GS11R ENGINE

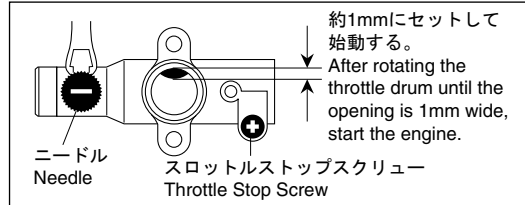


取扱説明書
INSTRUCTION SHEET
No.74711

GS11Rエンジンは、10クラスのエンジンカー及びボート入門者向きに開発したものです。調整の簡単なキャブレター、エンジン始動が手軽に行なえるリコイルスターター標準装備など、優れた機能を上手に、安全にお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。
The GS11R engine has been designed for entry level GP10 cars and boats. Its easy-to-adjust carburetor and its recoil starter for smooth engine starting make it one of the best available. For safe use, plenty of power output and lots of R/C fun, attentively read the instructions below.

●キャブレターの調整機能

- 1. ニードル**
燃料の流量を調整する部分です。工場出荷時にセットしてあります。そのまま始動してください。ニードルを回転させてしまった場合には、右に軽く止まるまで締めたあと、1/2回転戻した位置にセットしてください。
- 2. スロットルストップスクリュー**
エンジンのアイドル回転数を調整するスクリュー(ネジ)です。右方向(時計回り)に回すとアイドル回転数は高くなります。調整の目安としては、カー用の場合、クラッチがつかがる回転数とエンジンがストップしてしまう回転数の中間ぐらいですが、なるべく低いほうがよいでしょう。



●Carburetor Adjustment

- 1. Needle**
The needle adjusts the amount of fuel sucked into the carburetor. It comes factory-set (2 turns from closed position). Start the engine with this needle setting.
- 2. Throttle Stop Screw**
Set the idle rpm with this screw. When rotating it clockwise (right), rpm increase.

As a thumb rule, the setting for cars lies between the rpm the clutch engages and the rpm the engine stops. Idle rpm should be in the lower range.

●リコイルスターター

このエンジンには始動用のリコイルスターターが標準で装備されています。エンジン始動時にはスターターグリップ部を手を持ち、すばやく連続して引きます。この時スターターロープは50cm以上引かないようにしてください。いっぱいまで引くと、ロープや内部のスプリングが切れたりします。

●Recoil Starter

This engine features a recoil starter as standard equipment. For starting the engine, take the starter knob and pull it quickly. However, do not pull past 50cm because the rope or the spring inside the recoil starter might tear.

●プラグ

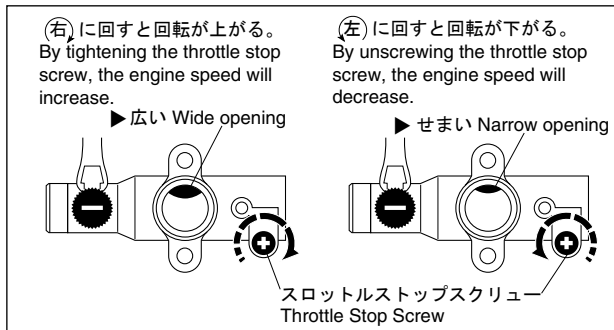
プラグは消耗品です。内部のフィラメント部分が黒ずんでいた、変形していたら交換してください。
適合プラグ(例) O.S. No.8・エンヤ No.3

●Glow Plug

When the filament becomes blackish or deforms, replace the glow plug.

●ブレークイン(ならし運転)から走行までの手順

1. ニードルは工場出荷時にセットしてあります。そのまま始動してください。
 - ① タイヤが空転するように車を台の上に置いて、スロットルを最スローにしておきエンジンをスタートさせます。ボートの場合は、船体を水に浮かべ走り出さないようしっかりと固定する。
 - ② エンジンがスタートしたら、走行させますが、2~3タンクはフルパワーにしないようにしてください。(ならし走行)
 - ③ ならし運転中はいきなりハイパワーにしないで、ニードルを少しずつ上げていき、エンジンをいたわるつもりで10タンクゆっくりと走行させてください。
 - ④ エンジンにあたりがついてきてフルパワー走行できるようになり、走りにパンチがなくなったら早めにニードルを1/8回転ゆるめて(開ける)ください。
通常の走行のニードルは、1と1/6回転を目安にしてください。これより大きくしめこみすぎるとオーバーヒートの原因となります。
2. アイドリング調整(スロットルストップスクリューで行ないます)。
調整の目安としては、クラッチがつかがる回転数と、エンジンがストップしてしまう回転数の中間です。



●エンジンの調子が悪い・壊れる原因となる事

1. ブレークインをしないで走行する。
ブレークインを十分行ない、各部分の動きをスムーズにしてください。
2. ニードルを絞すぎる(しめ過ぎる)。
オーバーヒートの直接の原因となり、ピストンとシリンダーが焼きついてしまいます。
3. 無負荷で高速回転させる。
エンジンの回転が上がり過ぎて、コンロッドが破損します。
4. エアクリーターをはずして走行させる。(エンジンカーの場合)
エンジン内部に砂、ホコリ等が入り、ピストンやシリンダーを傷つけてしまいます。
5. ボート内部に水が入ったまま走航させる。
キャブレターからエンジン内部に水が入り、コンロッドが破損します。
6. 駆動系、ブレーキが抵抗になっている。
7. プラグの劣化、燃料の不適合等。

●エンジンの寿命

エンジンの寿命を短くさせるものは、ホコリの侵入とオーバーヒートですが、寿命となりつつあるエンジンは始動しにくい、始動してもスロー回転が安定しにくく止まる、プラグヒートをはずすと止まる...このような症状が出はじめています。このような時は、シリンダー/ピストン一式、コンロッドを交換することによって生き返ります。部品の交換、修理等はユーザー相談室にお問い合わせください。

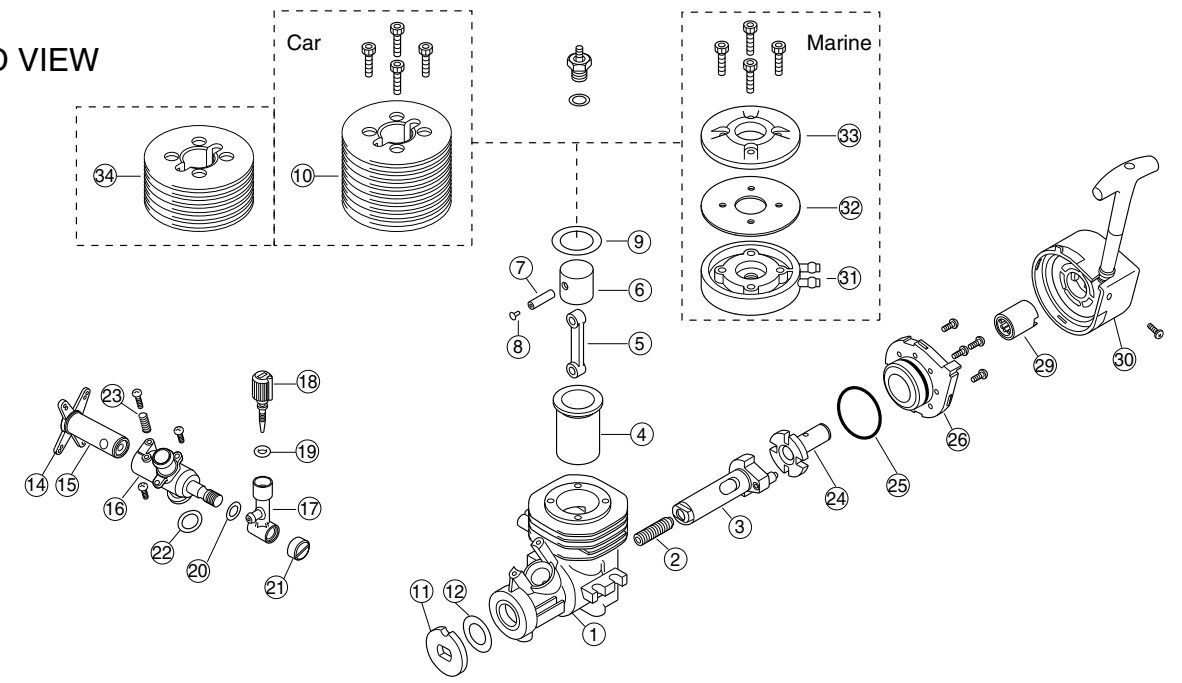
●Engine Life

Dust infiltration and excessive heat are every engine's "enemies" No.1! Difficulties in starting, immediate engine stalling once started or once the glow plug heater is being removed often indicate that the engine's life might be over. In such cases, replacement of the connecting rod and the cylinder/piston set will bring the engine back to life!

●Engine Life

Dust infiltration and excessive heat are every engine's "enemies" No.1! Difficulties in starting, immediate engine stalling once started or once the glow plug heater is being removed often indicate that the engine's life might be over. In such cases, replacement of the connecting rod and the cylinder/piston set will bring the engine back to life!

分解図 EXPLODED VIEW



必ず守ってください。OBSERVE

1. 走行の場所

- ① 走行させるときは、近くに人、人家、自動車など、及び自分とプロポのバンドが同じR/Cがないか確認し、最悪の事態を考え場所を選ぶ事。
- ② エンジンの始動は、必ず野外で行なう事。

2. 走行前の点検

- ① プロポの電池は常にチェックし、送信機のスティック通りに正しく作動することを確認する事。
- ② ビス、ナットのゆるみは走行前に点検する事。

3. エンジン始動の注意

- ① ブレークインを必ず行なう事。
- ② タイヤを地面から離れた状態(無負荷)で高回転させない事。(エンジン破損の原因になります)
- ③ エンジン始動時は、手を保護するため、手袋(軍手等)を着用すること。
- ④ エンジン始動時や、走行直後のエンジンは非常に高温のため、手を触れない事。
- ⑤ 模型用グロー燃料は、メタノールが主成分です。取扱には十分注意し、直射日光が当たらない場所、又、子供の手の届かない所に保管すること。万一、目や口に入ったときは多量の水で洗い流し、医師の診断を受けること。
- ⑥ 回転部分には手や物を入れない事。
- ⑦ エアクリーターを必ず取付けて走行させる事。(エンジンカーの場合)

4. 走行中の注意

- ① 車(船)の具合、電波、プロポの具合がおかしいときは、ただちに走行を中止し、不具合の原因を調べ、修理、調整後走行させる。

5. 走行後の点検

- ① 走行後は燃料を抜き取り、汚れ、オイルなどをふき取り、回転部にはグリスを付ける事。

6. その他の注意

- ① 初心者には、十分になれるまでは無理な走行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう事。
- ② 当社指定以外のパーツの使用や、パーツの改造は絶対にしない事。
- ③ ラジコン保険に加入し、ラジコン操縦士に登録しましょう。(操縦士登録時に、保険にも加入できます)

パーツリスト PARTS LIST

★: For Japanese market only.

品番 No.	パーツ名 Part Names	内容 (キ一No.と入数) Qty.	★定価 (税込)	★発送手数料
6510-27	ニードルセット Needle Set	17 18 19 20 x1	420	210 一律 (税込)
6510-05	フライホイールスペーサー Flywheel Spacer	11 12 x1	263	
6510-09	ヘッド(水冷用) Cylinder Head (for Marine)	31 32 33 x1	1260	
6510-10	ガスケット(ヘッド) Head Gasket	9 x1	210	
6510-11	パッキンセット Gasket Set	20 x2	210	
6510-13	ピストンピン Piston Pin (Gudgron Pin)	7 8 x1	420	
6510-14	コンロッド Connecting Rod	5 x1	473	
6510-15	ビスセット Screw Set	23 x1 2x6mm x2, 2.6x6mm, 2.6x12mm, 2x15mm x1	263	
6510-19	ショートシリンダーヘッド Short Cylinder Head	34 x1	1575	
6510-21	クランクケース(GS11R) Crankcase (GS11R)	1 x1	2625	

品番 No.	パーツ名 Part Names	内容 (キ一No.と入数) Qty.	★定価 (税込)	★発送手数料
6510-22	クランクシャフト(GS11R) Crankshaft (GS11R)	2 3 11 x1	1575	210 一律 (税込)
6510-23	ピストンシリンダーセット Piston & Cylinder Set	4 6 x1	2100	
6510-24	ヘッド(カー用)(GS11R) Cylinder Head (for Car) (GS11R)	10 x1	1680	
6510-29	キャブレター/ドラムセット Carburetor / Drum Set	14 15 16 21 22 x1	1155	
6510-30	キャブレターアッセンブリ Carburetor Assembly	キャブレター一式	1365	
74381	リコイルスターターアッセンブリ Recoil Starter Assembly	24 25 26 29 30 x1 2.6x6mm x1	2100	
74381-01	リコイル用ワンウェイベアリング One-Way Ball Bearing	29 x1	893	
74381-02	リコイル用ワンウェイシャフト One-Way Shaft	24 x1	368	
74381-07	リコイルスターター本体 Recoil Starter Main Part	30 2.6x6mm x1	840	
74381-08	スターターホルダー Starter Holder	25 26 x1	368	

パーツの定価に消費税が含まれております。また、定価、発送手数料、消費税は平成16年7月1日現在のもので、法規改正、運賃改定、諸事などにもならない変更になりますのでご了承ください。

※修理等のお問い合わせは、ユーザー相談室までお願いします。

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
*SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO BE CHANGED WITHOUT NOTICE.
© 2004 KYOSHO CORPORATION / 禁無断転載複製

京商株式会社 〒243-0034 神奈川県厚木市船子153 ●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115
お問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く) 10：00～18：00
63019911-2 PRINTED IN JAPAN